

補助事業番号 22-01-092

補助事業名 平成22年度 青少年の健全育成 補助事業

補助事業者名 社団法人 日本将棋連盟

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本古来の伝統文化である将棋を通じて、青少年の健全育成を図るとともに将棋の普及発展を目指し、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容等

文部科学大臣杯第6回小・中学校将棋団体戦の開催

- ・ 内容：日本の伝統文化である将棋を通じて児童・青少年の健全育成と将棋普及を図るため、県代表チームによる学校対抗戦を行い交流の場を作る。チームは小学生・中学生とも同じ学校に通う生徒3名で編成。小学生同士・中学生同士で対戦する。
- ・ 開催日：東日本大会 平成22年7月29日（木）
西日本大会 平成22年7月27日（火）
決勝大会 平成22年8月19日（木）
- ・ 場 所：東日本大会：東京スポーツ文化館
西日本大会：ホテル大阪ベイタワー
決勝大会：東京国際フォーラム
- ・ 参加対象者：小学校代表64チーム・中学校代表64チームをそれぞれ東西に分け、32チームづつとする（複数チームの出場地域あり・1チームは小学生3名または中学生3名）。



7月29日 東日本大会の様相



7月27日 西日本大会成績優秀者



8月19日 決勝大会の様相



決勝大会成績優秀者

・ 結果

小学校の部

- 優勝 : 渋谷区立千駄ヶ谷小学校 (東京都)
- 準優勝 : 松山市立余土小学校 (愛媛県)
- 3位 : 大垣市立興文小学校 (岐阜県)
- 4位 : 八千代市立大和田小学校 (千葉県)

中学校の部

- 優勝 : 開成中学校 (東京都)
- 準優勝 : 松山市立雄新中学校 (愛媛県)
- 3位 : 上尾市立大石中学校 (埼玉県)
- 4位 : 豊橋市立本郷中学校 (愛知県)

2. 予想される事業実施効果

本大会に参加した選手にとっては個々の技量の向上、チームワークの大切さ、母校の栄誉と、さまざまな得がたい貴重な経験を経て、今後の人生に好影響を与えた。付き添いの関係者にとっても同様のことがいえる。

大会全体を通しては、予選参加数の増加に見られるように、本大会の認知度が全国的に高まり、予選参加校も増加していくと思われる。

底辺の広がりや個々のレベルアップは、愛好家の拡大、普及振興活動への参画、伝統文化の継承者育成に大きく寄与すると期待される。

3. 本事業により作成した印刷物

文部科学大臣杯第6回小・中学校将棋団体戦パンフレット

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： 社団法人 ニホンショウギレンメイ
住所： 151-8516
東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9
代表者名： 会長 米長 邦雄（ヨネナガ クニオ）
担当部署： 普及部（フキュウスイシンブ）
担当者名： 部長 大野木紀良（オオノギ キヨシ）
電話番号： 03-3408-6165
F A X： 03-3404-7301
E-mail： k.onogi@shogi.or.jp
U R L： <http://www.shogi.or.jp>